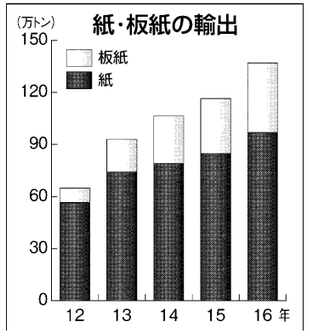
木とともに未来を拓く
日本製紙パピリア株式会社
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台4-6　電話 03-6665-5800（代表）
http://www.papylia.com

紙、そしてその向こうに。
私たちはビジネスパートナーの皆様の
頼れる水先案内人として、
「紙」と、その先を見据えた明日へ航行してまいります。
日本紙パルプ商事グループ
www.kamipa.co.jp/

板紙分野を強化

輸出も増加基調

段ボール原紙は輸出も増加基調。製紙連がまとめた6月の紙・板紙需給速報によると、板紙の輸出は段ボール原紙がけん引して東南アジア向けを中心に21カ月連続で増加している。



東南アジア諸国の経済発展で段ボール需要が高まり、製紙大手が手っ取り早い海外事業拡大策として、現地段ボールメーカーのM&A（合併・買収）に動いたことも輸出増の背景だ。

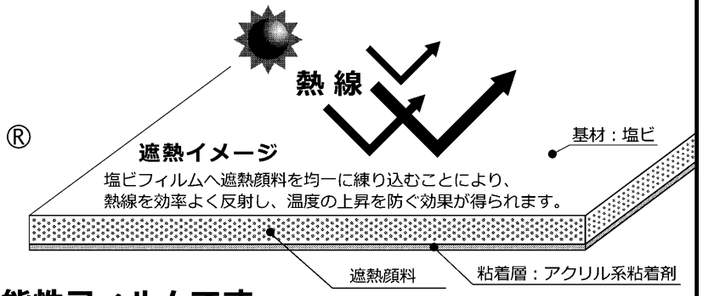
衛生用紙、生産増強

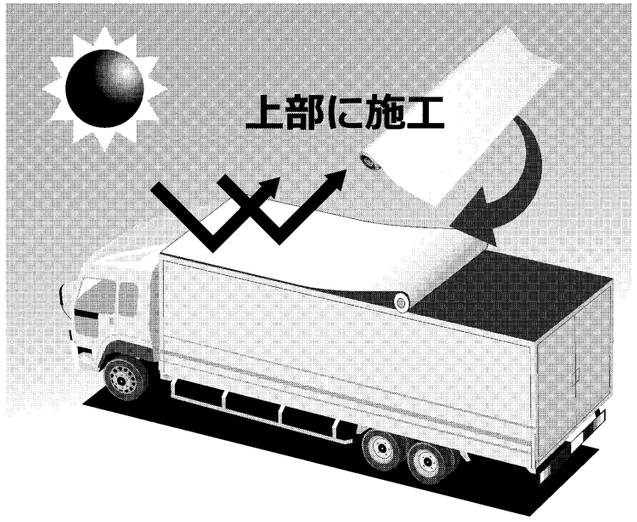
製紙業界では板紙事業の体制整備に加え、衛生用紙の生産能力を増強する動きも出ている。

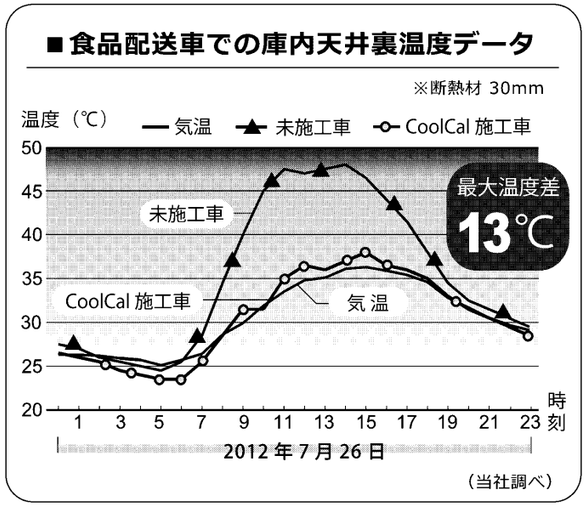
日本製紙は春日製紙工業（静岡県富士市）と衛生用紙事業で提携し今春、共同出資の生産会社「クレシア春日」を設立した。新会社が日本製紙富士工場内に年産能力3万6000㌧の抄紙機を設置し、18年5月からティッシュ、トイレットペーパー、キッチンタオルなどの家庭紙製品を生産する。国内では久々の抄紙機新設となる。出資比率は日本製紙の家庭紙事業子会社である日本製紙クレシアが80%、春日製紙が20%。両社が出資比率見合いで原反ロールの供給を受け、最終製品に加工する。

一方、大王製紙は今春、日清紡ホールディングス（HD）の紙製品事業子会社、日清紡ペーパープロダクツを買収し、社名をダイオーペーパープロダクツとした。大王製紙は家庭紙で国内トップシェア。家庭紙と加工品の紙おむつなどを含めた一般消費者向けのH&PC（ホーム&パーソナルケア）事業を成長分野と位置づけ、家庭紙に強みがあった日清紡HDの紙製品事業を買収して事業規模拡大を図った。

ダイオーペーパープロダクツ（旧日清紡ペーパープロダクツ）のプレミアムティッシュ・トイレットペーパー「コットンフィール」製品群

遮熱粘着フィルム　クールカル
CoolCal®


太陽光を反射し、温度上昇を防ぐ機能性フィルムです。
トラックなどのルーフパネルに貼るだけで、遮熱対策・品質管理に貢献します。
庫内温度上昇を抑えたい食品配送車や検診車などの医療関係車にも施工できます。




日本製紙グループ
企画開発型商社
桜井株式会社
〒110-0008
東京都台東区池之端 1-2-18　いちご池之端ビル
http://www.sakurai.co.jp
お問い合せ　カスタマーサービスセンター
0120-813961
受付時間 9:00～12:00 / 13:00～17:30
月～金曜（祝日・弊社休業日を除く）
営業拠点
本社（東京都台東区）
札幌営業所　名古屋支店　広島営業所
仙台支店　大阪支店　福岡支店

やさしく触れていいですか。
elleair
エリエール

大王製紙株式会社　www.elleair.jp